処遇改善加算にかかる「見える化」要件について（情報公開）

介護職員等処遇改善加算の算定要件のひとつ「見える化」要件につきまして、
加算の算定状況および職場環境等の改善に係る取り組み内容を、以下の通り公表いたします。

新加算の取得状況

事業所名	処遇改善加算
デイサービスセンターいきいき	Ⅱ
デイサービスセンターふじのもり	Ⅱ
デイケアセンターすこやか	Ⅱ
デイケアセンターほがらか	Ⅱ
ショートステイだてまち	Ⅱ
ふじのもりヘルパーステーション	Ⅱ

取組項目および具体的な内容

区分	項目	取り組み内容
入職促進に向けた取組	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	ホームページおよびパンフレット等に明記し、面接時に口頭で必ず説明している
	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	採用実績を積み重ねることで、負担に偏りが出ない職場環境の改善を目指している
	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施	中学生のチャレンジ体験受け入れ、地域の方々との体操や交流のための場所提供などを行っている
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講料補助などの資格取得支援をしている
	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保	定期的な面談の実施をしている

区分	項目	取り組み内容
両立支援・多様な働き方の推進	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	育児介護休業への理解を深める研修実施および企業主導型保育園との提携
	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	希望する働き方への配慮をしている
	有休休暇が取得しやすい環境の整備	事前に希望を聞き、シフト作成時に配慮している
	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	相談窓口を設置し、窓口がある旨のポスター掲示
腰痛を含む心身の健康管理	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施	最新の身体の負担軽減のための介護技術を共有、および法人内のリハビリ職による腰痛予防研修会開催
	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	年1回の健康診断を全職員に実施、休憩に集中できる部屋を用意している
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	事故防止マニュアル等を作成し共有、および事故発生時における法人内での連携・体制を整備している
生産性向上のための業務改善の取組	タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	ICT活用および見守り機器導入により業務量を縮減している
	高齢者の活躍（居室やフロア等の掃除、食事の配膳・下膳などのほか、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供）等による役割分担の明確化	無理なく勤務できるよう業務内容やシフトに配慮している
やりがい・働きがいの醸成	地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	園児との交流会、地域住民の憩いの場の提供を実施
	ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	ミーティング、管理者会議等を通して、法人内での情報共有化を図っている